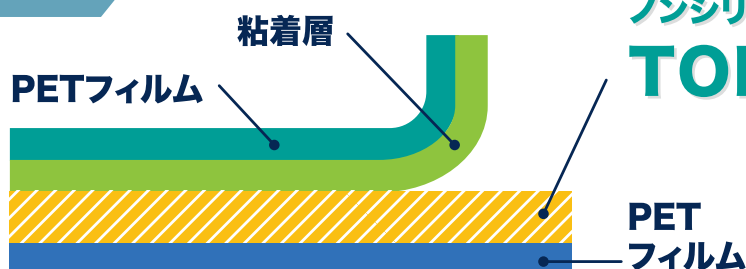


ノンシリコーン 離型コーティング剤

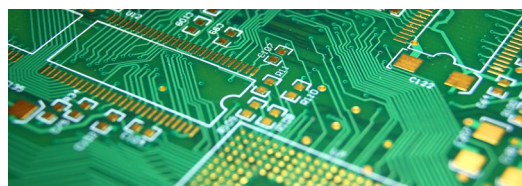
汚染の少ない離型フィルムを塗料で作りませんか？

仕様例



ノンシリコーン 離型コーティング剤

TOMAX FS-9200L



塗膜メカニズム



当社が開発した剥離剤

塗膜表面に濃化して、
表面自由エネルギーを下げる
新規剥離剤を開発しました！

TOMAX FS-9200Lの特長

シリコーンを使っておりません。

電子部品等の精密機器用途に使用可能。

剥離強度のコントロールが可能

軽剥離、重剥離を混ぜることで任意の強度に変更可能。

新製品

TOMAX FA-9020の特長

紫外線(UV)硬化タイプ

熱硬化ではないので瞬時に硬化します。

基材ダメージが少ない。

瞬時に固まるので薄い基材や耐熱性のない基材にも利用可能。



日本化工塗料株式会社 高機能性製品事業本部

ノンシリコーン離型コーティング剤

Non Silicone-based Release Agent

溶剤系

熱硬化・UV硬化

◆製品データ（代表値）

	TOMAX FS-9200L	TOMAX FA-9020	評価方法 Test method
特徴 Feature	ノンシリコーン	ノンシリコーン	
硬化タイプ Curing method	熱硬化	UV硬化	
不揮発分 (%) Non volatile	20	23	105～110℃×1時間
粘度 (mPa・s) Viscosity	15	5	B型粘度計/20℃
密着性 Adhesion	○	○	JIS K5600-5-6
全光線透過率 (%) Total transmittance	90	90	JIS K7361
ヘーズ (%) Haze	0.5	0.2	JIS K7136
剥離強度(mN/25mm) Release strength	550	180	日東電工製「31B」 300mm/分 (T型剥離)
残留接着率 (%) Residual adhesion ratio	>90%	>90%	日東電工製「31B」 300mm/分 (T型剥離)
水接触角(°) Water contract angle	99°	102°	
耐溶剤性 Solvent resistance	○	○	MEKラビングテスト 4.9N荷重、100往復
各国法規制登録 Registration	日・中・台	日	

※上記の値は代表値であり、保証値ではありません。

評価塗装条件

※剥離強度調製用のコーティング剤もご用意しております。

その他基材については、ご相談ください。

基材：PET 100μm A4100（東洋紡） 塗装膜厚：1～2μm

TOMAX FS-9200L: 硬化条件 150℃×30秒

TOMAX FA-9020：硬化条件 100℃×30秒後、高圧水銀灯100mJ/cm²



日本化工塗料株式会社 高機能性製品事業本部 TEL：0467-74-6550